

平成22年10月 斐伊川水系水質情報

平成22年10月(宍道湖:6日・中海:12日採水)								単位:mg/l(Chl-a:μg/l)		
項目	層	宍道湖NO. 3			中海湖心			米子湾中央部		
C O D	全層	5.6	×	やや高い	4.9	△	平年並み	5.7	△	平年並み
全窒素	上層	0.64	△	平年並み	0.39	○	良好	0.45	△	平年並み
全リン	上層	0.152	★	非常に高い	0.076	×	やや高い	0.074	△	平年並み
Chl-a	上層	23	△	平年並み	17	△	平年並み	17	△	平年並み
塩化物イオン	上層	2,740	△	平年並み	11,300	△	平年並み	10,000	△	平年並み
	下層	2,910	△	平年並み	15,300	△	平年並み	14,000	×	やや高い
溶存酸素	上層	7.9			9.8			12.1		
	下層	7.4			2.0			2.0		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
C O D	全層	6.1	上昇	3.8	横ばい	5.3	横ばい
全窒素	上層	0.41	やや下降	0.36	横ばい	0.53	横ばい
全リン	上層	0.098	上昇	0.100	上昇	0.084	横ばい

引き続きアオコが発生しているが、宍道湖の透明度は先月の1.3mから1.2mと横ばい。中海湖心も2.0mから1.8mと横ばい。米子湾は1.5mから1.2mへやや改善した。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍…… ★ <非常に高い>

平均値+標準偏差値の2倍…… ☆ <かなり高い>

平均値+標準偏差値 …… × <やや高い>

平均値-標準偏差値 …… △ <平年並み>

ただし、環境基準値以下の場合は<良好>とする。

平均値-標準偏差値の2倍…… ○ <良好>

<やや低い>(塩化物イオン)

平均値-標準偏差値の3倍…… ◎ <かなり良好>

<かなり低い>(塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%